

5/13 朝日

## 農家襲う円安 実習生も悲鳴

農業

(長野県 68)

円安が止まらない。野菜農家の我が家が家のベトナム人実習生Dさんの嘆きも深まるばかりだ。

Dさんたち実習生は帰りを待つ妻子のため、じあむに送金している。

その金額が円安のために田減りしてしまったのだ。10万円送金すれば2千万ベトナムドン以上だったが、今では1800万ベトナムドンに満たない。1割以上も田減りしてしまったのだ。氣の毒だが、穴埋めしてやる余裕はない。

円安のため農家の経営があります厳しいものとなるだろう。化学肥料

の原材料は輸入に頼っている。輸送費に占める燃料代の割合も高い。か

といって、生産物に価格転嫁はできぬ。もともと農産物の価格は卸売市場で決まり、生産費の値上がりとは無関係だからだ。

田安に打つ手のない黒田東彦曰銀総裁にはできるだけ早く退場してもらいたい。それだけ、一種のアナウンスメント効果で、円安に歯止めがかかるのではないか。ついで、金利を0・5%上げれば100万円預貯金のある人に税込みで5千円支給したことになる。来春の任期満了まで待っていては、外国人を含めて悲鳴を上げる人を増やすだけだ。